



テンプルトン・グローバル・アドバイザーズ・リミテッドがマツダ<7261>株式の変更報告書を提出（保有減少）



マツダ<7261>について、テンプルトン・グローバル・アドバイザーズ・リミテッドが3月21日付で財務局に変更報告書（5%ルール報告書）を提出した。

提出理由は「株券等保有割合が1%以上減少したこと及び単体株券等保有割合が1%以上減少したこと」によるもの。

報告書によると、テンプルトン・グローバル・アドバイザーズ・リミテッドのマツダ株式保有比率は、4.87%と2.86%減少した。

報告義務発生日は、2012年3月15日。